

陸海食のシンポジウム 2018

日時：2018年8月24日(金) 16:20~17:50

会場：生物生産学部 C206 講義室

生物圏科学研究科は、生物圏の諸問題に対応し、地球と人類の未来を拓く研究を行っています。本セミナーでは、3専攻の新任教員6名が自身の研究についてわかりやすくお話しします。

本セミナーは5研究科の共同セミナーです

生物資源科学専攻

中村 隼明 助教

家畜育種遺伝学
動物発生工学

産 せ

：生殖細胞 凍結保存 移植



妹尾 あい 助教

西条 農場
動物福祉学/人間動物関係学

研究を通して動物福祉 考え -伴侶動物か 家畜 で

：動物 福祉 研究 人と動物 関係

生物機能開発学専攻

末川 麻里奈 助教

酵素化学
植物分子生物学

植物 酵素 制御

： 応答

応答的 遺伝子発現

山本 祥也 助教

動物資源化学
食品免疫学

“食 DNA” 免疫疾患 制御

： DNA 経口投与 免疫



藤井 創太郎 助教

微生物機能学
質工学

一酸化窒素 解毒 関 質 機能解析

：極限環境微生物 一酸化窒素

質

環境循環系制御学専攻

劉 利雲 助教

植物栄養生理学
(Agricultural Chemistry)

Saline and sodic-alkaline toxicities and tolerances in plants

Keywords: saline, sodic-alkaline, tolerance

主催：広島大学 大学院生物圏科学研究科

共催：基礎研究を畜産技術開発につなげるトランスレーショナル研究拠点

日本食・発酵食品の革新的研究開発拠点

次世代を救う 広大発 Green Revolution を創出する植物研究拠点

文部科学省 科学技術人材育成コンソーシアムの構築事業 未来を拓く地方協奏プラットフォーム

問い合わせ：生物圏科学 坂井陽一 sakai41@hiroshima-u.ac.jp